

# e-BEEF NEWS 北の牧場から

July 2017

十勝の寒暖の差 厳しいです。

朝10°C前後が日中になるとドンドン上がり25°Cの夏日、今日の予報では全国1位の32°C。20°Cも差があると体調管理は大変というか無理。十勝は元々大陸性の気候で寒暖差があるのが有名ですが、今年はこの差は異常常ですね。でも昨年のあの曇天続きからしたらいいかもしれません。

畑では、例年より1週間早く牧草収穫が始まりました。1番草と言って年3回刈り取りますが、1番草は栄養が豊かで牛にとっては最高。良質の乾草はこの1年間の牛の生育に影響します。モアで刈り取りテッターで反転し集草、次々にロールされてゆきます。この時畑を見ると緑の大きなロールケーキがゴロゴロ。これがそうです。天気が悪いと乾燥がうまくできずカビが入り、牛には下痢の原因に。最近は、このロールを黒いビニールのラップで巻いてサイレージにします。畑に黒い巨大なウンコが落ちているかのよう、お客様には恐竜のウンコにしてあります。今年は大丈夫でしょう。良い乾草が獲れそうです。



## 活動のお知らせ

6月 3日(土) … ホテルグランテラス帯広「第18回定期総会＆肉牛飼養技術研修会」 e-びーふ試食・意見交換会 20名参加

6月30日(金)~7月1日(土) … 北十勝ファームミーティング(足寄町) 有福氏・木村氏の講演会＆懇親会

7月28日(金)~30日(日) … 東京有楽町国際フォーラム「第2回オーガニックライフスタイルEXPO」

10月26日(木)~27日(金) … 北見市農業会館「第22回北海道肉牛研究会大会」

11月 9日(木) … 北海道畜産公社 道東事業所十勝工場「第5回北海道肉専用種枝肉共励会」  
とかちプラザ 視聴覚室「第18回資源循環型肉牛生産シンポジウム 2017」



## NEWSばかり読み

●気象庁全国115ヶ所で最高気温を更新 高温傾向は続く

6/1:浸透する温化現象

●クボタ 無人トラクターで耕うん作業試験運転開始 6/1:ロボット化進む

●「みちびき」日本版GPS打ち上げ成功 誤差数cm可能 6/2:隠田浜バレル

●大手酒メーカー日本ワイン需要増で国内ブドウ農園生産拡大

6/3:悪酔いしそう

●16年出生数100万人切る生涯出産1.44人0.01下がる 6/3:今から産めないし

●シニア起業家増える 少子化年金受給年齢引き上げで 6/5:同意

●国立環境研 人工衛星「いぶき」観測1月メタン濃度最高値

6/5:トランプどうする

●豆腐業界 10%以上で「とうふ」の定義設定 6/5:プリン豆腐には限界

●米政権 農業予算を大幅削減 輸出対策を拡大 6/6:輸出攻勢が強化

●16年度鶏肉生産量が過去最高155万t牛豚高騰で需要増

6/7:価格が実需反映

●マック10%增收18ヶ月連続「グラン」裏メニューが大功 6/7:企画だね

●ゴールドマン系投資会社 日本でバイオマス発電に参入拡大

6/7:米会社目ざといね

●生活保護世帯数 過去最高の164万世帯 6/8:貧富の差拡大

●シカ生体牛相場上昇中 BBQシーズンと中国解禁重なる

6/9:日本に入らないよ

●北海道貿易輸出 ホタテ低迷でスイーツ6割増加 6/13:加工品評価上がる

●ブラジル GMOサトウキビの世界初商業利用認可

6/14:GMO知らず知らずに拡大

●米国 ネット通販に押されショッピングモールの衰退顕著

6/14:流通業界変遷

●三大死因(がん、心疾患、脳血管)死亡率が医療向上と健康志向で最低 6/15:健康一番

●6月牛相場 和牛子牛不足で交雑初生牛30万円台に 6/15:異常加熱

●群馬県牛白血病対策でリンパ球增多症の繁殖抑制 6/15:対策本格化に

●吉野家 神奈川県で農業事業を縮小 黒字化目処つかず 6/17:餅屋は餅屋

●農林水産省 農作物の実需検索サイト「アグリーチ」稼働 6/19:マッチング期待

●5月生乳生産1.7% 減 北海道1.9% 減 生産基盤弱体化進む 6/19:止まらない

●JA清水・もりもと 十勝若牛でカレー・ハンバーガーのコラボ商品開発 6/20:期待

●日欧EPA交渉本格化 牛肉・乳製品の解放望む 6/22:基盤壊すな

●中国 米国産牛肉解禁 6/22:食うぞ

●政府 景気判断 半年ぶりに上方修正 6/23:本当?

●タイ ペット大国で大手食品メーカーがペットフードを急拡大 6/23:さすが速い

●神戸港 外来害虫相次ぐ見つかる 6/23:防疫体制大丈夫

●名人会 オレイン酸大井種牛DNA調査 但馬田尻系が上位 6/23:元来

●国土庁 所有者不明土地が全国で2割九州より大きい 6/27:全部農地管理に

●日銀 預金が東京一極集中傾向 6/27:全て都会に集まる

●ネット通販の伸びが最大に スーパー大手苦戦続く 6/27:流通変革

●日本缶詰十勝工場 台風被害から10ヵ月目で工場再開

6/29:加工無いと止まる

●吉野家 血糖値を下げる牛丼「サラシア牛丼」が販売好調

6/30:健康キーワード

●家畜改良センター 肉用牛育種価で雌雄遺伝能力差が縮小

6/30:すごい遺伝能力

## 東京直近NEWS

(6/29 Shi-REPORT)

**ホルス** 6月相場は下げ基調にて推移。天候は良かったがイベント少なく販売状況はかなり停滞している。飼養頭数の減少から頭数の慢性的不足傾向は変わらず、一定量の引き合いはあるものの、価格に影響を及ぼすレベルではない。同時に交雑種の相場下落から、部分肉価格がホルスに近づき交雑種の2等級下位クラスとホルスの赤身が売り場バッティングを起こす事態。輸入物の不足傾向から、ロースやバラ系の引き合いがやや強く問い合わせは多くなりつつある。本格的な梅雨入りを目前に今後の販売状況がさらに低迷する可能性含んでおり、さらには夏休みも控え、需要低迷を危惧。

**経産牛** 市場相場は横ばいから上げ基調継続。頭数の減から、供給量減っておりパート関係は不足状況が強まっている。特に赤身部位、さらにはバラ系の問い合わせも多く、産地は、頭数の減少から供給量に制限を実施してきている。ロイン系は慢性的に不足しており、ここにきて赤身も欠品状況。挽き材は輸入物に押されたままで、国産の需要は回復していない。しかしながら、輸入コストも上昇の情報からマーケットと在庫状況の情報を模索している状況。絶対頭数の不足から、どこかのタイミングでパート逼迫可能性強まる。

# 左先生の畜産学研究NEWS

日本政府は米国のTPP離脱後EUとのEPA交渉成立に譲歩していますが、日本の酪農家や畜産農家は自動車関税のあおりを警戒しています。早くUSTRが日本に牛肉関税引き下げを要求しています。豪州産牛肉の関税を日本がEPAに基づいて38.5%から段階的に引き下げるという背景があります。米国の思い通りに牛肉が売れないのは関税だけが理由ではなく、日本の牛肉食の文化は米国とは質的・量的にも違うのです。外国に商品を売る時にはその国に適合させて日本は調整しています。米国商品も同じでしょう。米国のポピュリズムが世界に通用するとは限りません。e-beefNews43号の学術情報は以下の通りです。積み残しは次号です。

## 1.「畜産技術」2017.6:(技術情報P2) 黒毛和種繁殖牛の分娩間隔日本一を支える私たちの活動(寺戸倉雄・島根人授師協石西)

肉牛は生体が産物であるため繁殖による再生産の効率が重要です。この西いわみ和牛改良組合では63戸の組合員に発情発見の資料配付や先進技術や基本技術の勉強会・研修会を通じて啓発活動を強化し、平均分娩間隔375日とh24年から連続日本一の成績を達成しています。

## 2. 2017.3.28-30 日畜第122回大会 (神戸大鶴甲第一キャンパス)

### 1) I29-25 肥育後期における緑茶飲料残さの給与が発育と肉質に及ぼす影響(小林幸恵、他 静岡畜技研)

カテキンを4.7g/dl含む乾燥茶殻を黒毛和種去勢牛に23-27ヶ月齢の間に茶殻とバガスを配合飼料に5%づつ混合給与し、枝肉や肉質を検討しました。その結果、増体成績には影響が見られず、オレイン酸やリノール酸比が有意に増加し、乾燥茶殻の添加給与は牛肉の不飽和脂肪酸割合を増加させる可能性が示されました。

### 2) I29-26 黒毛和種と日本短角種の哺育育成方法の違いがその後の肉質の経時変化に及ぼす影響(撫年浩、他宮崎大)

黒毛和種と日本短角種育成子牛を放牧母子哺育と人工哺育との違いを経時的超音波診断で検討しました。その結果、6-7ribの胸最長筋面積、皮下脂肪厚およびBMSなどは特に黒毛和種で肥育初期・中期まで人工哺育が高い傾向があるものの27ヶ月齢肥育終了時には両品種とも哺育方法の違いはみられません。

### 3) I29-07 トレハロース給与が哺乳牛の腸内環境に与える影響(三浦広卓、他 北大)

腸内細菌叢に有効とされるトレハロースを黒毛和種×乳用種のF1哺乳牛に30g/頭/日代用乳に添加、新鮮糞便を採取し検査しました。その結果、給与32日後に菌叢は変化し65日齢以降菌叢の多様性が増加し、二糖類のトレハロース添加給与が子牛の腸内環境維持に有效地に作用すると思われました。

### 4) I29-19 黒毛和種の飼料利用性、増体量および枝肉形質間の遺伝的関連性(竹田将悠規、他 家改セ)

飼料利用性の改良に摂取量:増体量比で選抜をすると相関性に課題が残るので新指標として余剰摂取増体量(RIG)を導入し、黒毛和種牛間接検定集団の増体量、枝肉形質との遺伝的関連性を検討しました。その結果、RIGを高めることで飼料要求率を抑えた増体量の改良が可能と思われました。

### 5) I29-20 黒毛和種子牛の気質と枝肉形質との遺伝的関係(井上慶一、他 家改セ)

家畜市場での黒毛和種子牛の気質を5段階(おとなしいから非常にうるさいまで)評価し、枝肉形質との遺伝的関連性を検討しました。その結果、気質のグループ化した遺伝率は低いものの、ロース芯面積や歩留基準値とは正の相関があり、気質と産肉性の同時改良が可能と思われました。

# 道総研 畜産試験場NEWS

## 「黒毛和種育成牛への2番草GS主体TMR給与技術」③ 全3回シリーズ 道総研 畜産試験場 肉牛グループ 遠藤哲代



枝肉格付①														
父	母の父	母の母	出荷年	出荷月	出荷地	出荷量(kg)	出荷率(%)	ロース芯(cm²)	ロース率(%)	モモ率(%)	BMS	CSES	筋つき率	良肉率(%)
青木清	基栄	平尾勝	28.1	A5	556	68	7.8	2.3	34.7	8	3	5	3	2.5%
勝平昭	平尾昭	平尾昭	25.5	A5	505	67	7.6	2.7	34.5	8	4	5	3	-
勝平昭	平尾昭	平尾昭	24.8	A4	506	76	8.5	2.5	35.4	8	4	4	3	-
勝平昭	平尾昭	平尾昭	22.3	A4	523	81	9.2	2.9	36.3	7	4	4	3	-
青木清	平尾昭	平尾昭	26.2	A4	580	59	8.3	3.3	37.3	7	4	3	3	2.5%
青木清	青合清	福原	27.5	A5	524	64	7.8	2.8	37.9	8	4	5	3	2.5%
勝平昭	勝平昭	青合清	28.6	A4	496	78	7.8	2.8	35.9	6	4	3	3	2.5%
勝平昭	青合清	青合清	26.2	A5	537	72	8.8	2.8	35.1	10	4	5	3	2.6%
青木清	北原平	北原平	26.9	A5	499	91	7.5	2.8	37.5	6	4	2	2	2.5%
勝平昭	勝平昭	安信	29.3	A5	521	81	8.4	2.8	36.5	10	4	5	3	-
勝平昭	勝平昭	北原平	29.2	A5	535	77	8.1	2.4	36.0	8	4	5	3	-
北原平	勝平昭	北原平	28.9	A5	562	77	8.5	1.7	36.6	11	3	5	3	-
勝平昭	青美清	北原平	28.8	A5	521	73	7.8	1.7	35.9	5	3	3	3	-
青木清	北原平	北原平	28.7	A4	497	57	7.6	2.3	33.8	6	4	3	-	-
勝平昭	勝平昭	金希	28.6	A5	539	73	8.2	1.8	36.3	10	5	5	3	-
青木清	勝平昭	福原	28.6	A4	504	60	8.4	2.8	37.7	7	4	2	2	-

